

ほほえみ

〒619-1411

京都府相楽郡南山城村大字北大河原小字大稲葉4番地
南山城村保健福祉センター内 南山城村社会福祉協議会
電話 0743(93)1201 / 0743(93)1202 (介護)

FAX 0743(93)1211 / メール mura-shakyo@crocus.ocn.ne.jp
ホームページ www.kyoshakyo.or.jp/minamiyamasiro/

Facebook ページもご覧ください！



第130号

令和6年4月1日発行



小学5年生・6年生を対象に車いす体験をしました

3月5日(火)、南山城小学校5・6年生へ福祉活動専門員・デイサービス介護職員による「車いすの体験」の授業をさせていただきました。

5年生

車いすの使い方(良い例・悪い例)やさまざまな車いすの紹介、注意事項等を伝え、マットで作った段差の介助や、学校内のスロープを使用して、坂道の上り下りを体験しました。車いすを押すのも乗るのも初めてという児童がほとんどでしたが、職員の説明を真剣に聴き、積極的に学んでくれました。



車いすを押す時は必ず声をかけてくださいね。

トイレの時はどうする？



段差がちょっと緊張する…

エレベーターにも工夫があるけど知ってる？



6年生

5年生の時に一度、車いすについて学んでいるので、そのふりかえりをした後に、今回は実際に外へ出てアスファルトや砂場の上で車いすの操作をしてみました。校内は水平でデコボコもなく操作しやすいですが、砂の上ではタイヤが埋まって操作がしにくく、試行錯誤しながら真剣に取り組んでいました。

自分だったら、どのように介助してほしい？

困っている人を見かけたら「何かできることはありませんか？」と声かけをしたいと思います。



〈身体障がい者フラワーアレンジメント教室を開催しました〉

歳末たすけあい募金
配分金事業

令和5年12月21日(木)、保健福祉センター機能訓練室で身体障がい者フラワーアレンジメント教室を開催しました。講師は華道日本未生 西城周子先生にお世話になり、2部制に分けて実施しました。

一回目には5名、二回目には6名の方にご参加いただきました。また民生児童委員、ボランティアバンク運営委員会のみなさまにも送迎や参加者の介助のお手伝いをさせていただきました。参加者のみなさんは、ボランティアさんと一緒に会話を楽しみながら、それぞれの作品を完成され交流も深まりました。



松
ガーベラ
大菊
小菊
千両
カーネーション
ストック
スイートピー
お正月のピック

〈わかさみなぎる地域の支え愛協議会クリスマス会を開催しました〉

相楽東部地域の活性化と子育て支援を目的にした京都府委託事業

令和5年12月17日(日)、笠置町いこいの館でクリスマス会を開催しました。和東町、笠置町、南山城村から18世帯、0歳～小学生までの子どもたちや保護者、民生児童委員、山城南保健所等、総勢50名を超えるみなさんにご参加いただきました。

当日は相楽東部未来づくりセンター藤森さんのヴァイオリン演奏会からスタートし、各コーナーは伊賀市からやっちゃんふくちゃんのバルーンアート、花てまりさんの押し花カレンダーづくり、京都フェアリーさんの耳つぼジュエリーや親子手相、お菓子釣りゲーム、3町村保健師の相談コーナー、ビンゴゲーム等、手で触れ、見たり、聞いたり、ふれあいながら、笑顔がいつぱいのクリスマス会となりました。

また保育ルームでは、赤ちゃんの寝かしつけに主任児童委員さんにご協力いただき、ボランティアバンク運営委員さんには、お菓子や作ったカレンダー一等を持ち帰ってもらうための新聞バッグを手作りいただきました。

ご協力いただいたみなさま、どうもありがとうございました。



押し花カレンダーづくり



お菓子釣りゲーム



保育ルーム



ビンゴゲーム

善意の御寄付



福祉の向上を願われ、皆様から御寄付をいただきました。

地域福祉活動の充実のために活用させていただきます。誠にありがとうございました。

(令和5年12月19日～令和6年3月15日受付)

御寄付日	御寄付者氏名	地区	御寄付の目的
12月22日			亡父のご供養を福祉に
12月28日			亡母のご供養を福祉に
12月28日			亡母のご供養を福祉に
1月12日			亡夫のご供養を福祉に
1月29日			亡父のご供養を福祉に
2月2日			亡夫のご供養を福祉に
2月8日			福祉に
3月12日			亡母のご供養を福祉に

個人情報保護の関係によりホームページでの氏名公表は控えさせていただいております。

品物もたくさん寄付いただきました。ありがとうございました。

消毒液、雑巾、タオル、お茶、肌着、服、紙おむつ類、花類、大根、ネギ、柚子、春菊、菜花など多数いただきました。(すべて書ききれていないかもしれません。)

ザ・かいごびと vol.3

いつまでも自分らしくが一番！ 訪問介護のヘルパーがお手伝いさせていただきます

歩行、移動、食事、入浴、排せつなどの日常動作や買物や調理、洗濯、服薬のような生活動作に不安に感じておられませんか。

人生100年時代となり、住み慣れた自宅で、自分でできることを続けながら、介護保険サービスを活用したり、家族や地域とつながりながら暮らす【人生の段階に添った支援】を大切にしています。本会では、訪問介護員(ヘルパー)が自宅に出向き、必要な介護や家事支援を行う【訪問介護】を365日実施しており、現在30世帯近くがご利用されています。

詳しいことは、本会もしくは地域包括支援センター(93-0294)までお問合せください。

身体障がい者の訪問介護事業も行っておりますので、お困りのことがあれば遠慮なくご相談下さい。



毎月のミーティングと研修も欠かしません。